

進学指導講座報告

平成29年11月8日(水)、北海道釧路湖陵高等学校を会場に、外国語(英語)科の授業実践講座(進学指導講座)を開催しました。当日は、道東ブロックの各管内、石狩管内及び後志管内から11名の高等学校の先生方に参加していただきました。

本講座の実施内容等を紹介しますので、先生方の授業改善の参考にしてください。

進学指導講座の概要

テーマ：「進学希望者の進路実現を図る学習指導・学習評価の在り方」

本講座の概要

【ワークショップ1】

- ◇講師 北海道札幌西高等学校 高木 理 教諭
- ◇内容
 - ・英語による言語活動の紹介
 - ・パフォーマンステストの紹介
 - ・課題や今後の取組の方向性 など

【ワークショップ2】

- ◇講師 北海道札幌国際情報高等学校 佐々木 晃 教諭
- ◇内容
 - ・普段行っている授業構成の紹介
 - ・ペアやグループで行う主な活動の実演
 - ・指導と評価における留意点 など

【研究協議】

- ・ワークショップに関する質疑応答及び講師による補足説明
- ・持参資料をもとに、参加者同士の実践交流
- ・「進学希望者の進路実現を図る学習指導・学習評価の在り方」についての協議

本講座の実施により期待される成果

- ◇外国語(英語)科における実践的な「教科指導力」の向上
- ◇各学校における授業改善の視点の拡大
- ◇北海道高等学校学力向上実践事業における研究の充実 など

進学指導講座の実施状況

ワークショップ1 高木教諭（札幌西高校）

英語表現Ⅰにおいて実施しているパフォーマンステスト（Show and Tell、Speech、Interviewなど）の実施方法や、コミュニケーション英語Ⅱにおいて、週1回定期的に実施しているWriting活動のテーマなどについて紹介がありました。また、ペアやグループでの活動においても、生徒個人が能動的に思考する機会を確保することなど、今後の取組の方向性についても説明がありました。



ワークショップ2 佐々木教諭（札幌国際情報高校）

Small TalkやPicture Tellingなどの活動を通じて、生徒が英語で会話を継続することができるよう工夫している点や、本文の内容に興味を持たせ、聞いたり読んだりする意欲を高めるために行うOral Introductionの留意点について説明がありました。また、生徒に教科書の概要を把握させるためのリスニング活動や詳細を把握させるためのリーディング活動について紹介がありました。



研究協議

「進学希望者の進路実現を図る学習指導・学習評価の在り方」をテーマに、実践の交流等を行いました。「英語による言語活動の充実やパフォーマンステストの実施のためには外部検定試験の問題形式や素材を参考にするとよい。」、「CAN-DOリストを活用して、3年間でどんな生徒を育てたいのか具体的な目標を設定し、教職員間で共通理解を図ることが大切である。」などの意見が出ました。



教科指導講座参加者の声

〈参加者の声〉

- 他校の取組を具体的に知ることができ、今後、本校生徒の成長への手助けをどのように行うべきか具体策が見えてきた。
- 生徒が自ら考える力を育成するための機会を授業の中でいかに設定するかということが重要だと思った。
- 授業で行う活動の目的をはっきりさせることを目標としたいと思った。
- 自身の授業力向上、改善につなげる大変良い機会となった。
- 進学を意識した指導方法を考えていく上でのヒントがたくさんあった。

〈参加者アンケートの結果（一部）〉

- 紹介した教材や指導方法は活用できますか
 - ・大いに活用できる 54.5%
 - ・活用できる 45.5%
- 「主体的・対話的で深い学び」の実現や、教材、指導方法の理解は深まりましたか
 - ・大いに深まった 50.0%
 - ・深まった 50.0%
- 授業実践力の向上に役立ちましたか
 - ・大いに役立つ 63.6%
 - ・役立つ 36.4%

今回のこの報告は、次のウェブページに掲載しております。

<釧路教育局ウェブページURL>

http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/krk/koukouhan_tusin.htm